

運動会残念号

宮工親文

発行日

2018. 5. 24

宮城県工業高等学校

新聞部

去年は晴天の中開催

それぞれのクラスが運動会に向けて様々な準備をし、心を躍らせていた事かと思う。しかしながら今年の運動会は天候に恵まれず、残念ながら中止となつてしま

楽しんでいただければと思う。今回は県工の運動会がどういうものか昨年の様子を通して一年生のために紹介しようと思う。

今年の運動会は天候に恵まれ、むしろ暑すぎるくらいだった。クラスごとのクラスTシャツはどれも素晴らしい出来で、学科や学年の枠を越えて写真を撮り合

ンデがありとても有利となっているので、女子の多いインテリア科でもリレーや綱引きで一位になる可能性が高くなっている。また、先輩方や運動部の方々がとにかく運動会を盛り上げてくれたので終始楽しい運動会となった。早い時期に運動会が行われる事によって、早くにクラスの団結力を強める事が出来たと感じた。来年は楽しい運動会が出来る様に期待しよう！

(インテリア科二年 神林きら)



▲去年の綱引きの様子



▲去年のパフォーマンス

体育委員長も残念

毎年晴天の中開催されていた運動会だが、今年は天候に恵まれず、中止になってしまった。宮工親文では、運動会残念インタビューという事で、体育委員長の化学工業科3年生、中鉢悠太さんにお話を伺った。

Q「運動会が中止になった時の気持ちは？」 A「中止になる前に雨で3回程延期になっていたので嫌な予感

(情報技術科二年 佐々木峻)



来年こそは

行事を担当されている体育科の半田佳之先生にお話を伺った。

まず、運動会が行われなくて残念だったことは一年生が雨で運動会に参加することが出来ずに進級してしま

スで練習していたため非常に残念だと感じた。

来年に向けてこれからどうしていけばいいのか何うと、日程を工夫すると仰った。今年は中止になった次の日は晴れになり、その次の日はグラウンドも乾いていた。しかし行われなかったため来年からは予備日を一日あけたりなどの工夫を

(インテリア科二年 黒澤麗奈)

次回の解決策

今年は運動会が中止になってしまった。そこで、代わりの企画はあるのか、大高和義教頭先生にインタビューを行った。

以前も本校にお勤めになった事があったそうで、たそうだが、その当時は一回も中止になったことがなかった

今年の運動会が中止になってしまったが、これから始まる球技大会や宮工祭を楽しみましょう！

(インテリア科二年 遠藤菜摘)



入場行進を行ったりと、色々案はあるが、まだ具体というところまでは進んでいないと仰っていた。球技大会と運動会を合体させて体育祭のようなものを考えていた

今回先生方のインタビューと共に新競技が増えるならどのような競技がいいか伺った。

新競技の発案

「学科関係なく皆で協力して行えるような競技があると良いと思う。」という意見や「学年を越えて出来る競技や、先生たちも一緒に参加できる競技があったら面白いと思う。」などの声があった。私も先生方が一緒に参加するのは良い競技だ

(インテリア科二年 高橋桃子)

幻の…

残念ながら中止になってしまった運動会。その企画に携わってたであろう、生徒会長の情報技術科三年、永澤響志さんに今の心境などについてお話を伺った。

やはり、中止になってしまい、やるせないでいっぱい、今年は後輩達が企画などを担当してくれて、その頑張りが披露できなくて残念なのだという。

次に、生徒会で行っていた運動会の準備について伺った。主に、入場行進の準備などをされていたそうだ。

朝早く、クラスで集まるどころから生徒会の管轄なのだという。更に、表彰の商品の受け渡し、忘れ物の管理などの裏方全般を担ってくださったという。

最後に、生徒会長の挨拶で話す内容について伺った。生徒会長は例年、その年



▲生徒会長 永澤さん

ポジティブに

今回は運動会残念号ということで、電気科三年の清野颯さんに運動会についてのお話を伺いました。まず運動会がなくなった時の気持ちを聞いてみたところ、皆で色々な準備をして楽しみにしていたのに、悪天候で最後の運動会がなくなっただけなのにもとても悲しいし、運動会がなくなったことによって、実習のある曜日の授業が増えて、気分も上がらない中授業を受けるのは辛かったと答えてくれた。また、気持ちを切り替えて、最後のイベントである球技大会が次にあるので、それに向けてまたみんなで頑張りたいとも教えてくれた。去年の運動会はパ

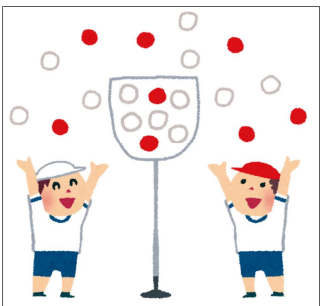
こだわりの理由

中止になってしまった運動会。なぜ水曜日にこだわったのかと疑問を抱いた人が多くいるだろう。そこで、運動会の日程調整について教務部長の平子英樹先生にお話を伺った。

平子先生によると、新学期が始まる前の三月に各クラスの年間の授業日数を考えて、時間割を作っているそうだ。その同時に年間の行事をどこの曜日に入れるかを検討している。今年の運動会は、水曜日ともともと設定していて、違う曜日になってしまうと、授業日数に偏りが出てしまうので、水曜日に設定をせざるを得なかったらしい。

フォーマンズが楽しかったらしく、踊りの練習やクラスTシャツの準備も進めていたらしい。その準備が無駄にならないよう、球技大会のどこかで活かせる場面があるといいなと思った。三年生には、運動会を楽しめなかった分球技大会で、沢山楽しんで最高の思い出を作ってほしい！！

(インテリア科二年・・・・・・ 神林きら)



三年生は「最後の」一年生は「最初の」運動会が中止になって残念だと思うが、その気持ちは二年生も先生方も変わらない。今年の球技大会と来年の運動会に期待を込めて、これからの学校生活を過していこう。

(インテリア科二年 奥山ちさと)



▲平子先生にお話を伺う

今までは

私は運動会が残念ながら開催されなかったもので、昔開催されなかった年があるのか昔の工鵬や卒業アルバムを見て調べてみた。開催されなかった年と共に気になったことについてもまとめた。

昭和五十六年から平成二十九年度まで、運動会が開催

二人揃えば晴れ

インテリア科の菅原義一先生と電気科の佐藤健氏先生にインタビューを行った。二人がとある学校にいた時、運動会種目「担任リレー」に出場していた健氏先生が転倒した。その時、腕を脱臼してしまった。そのため、健氏先生と義一先生は急いで整形外科へ向かった。病院で包帯を巻き終わって、学校へ帰った。すると運動会が中止になっていた。晴れていたのに、だ。他の先生に事情を伺った。先生方が帰っていた時は、雨がた

くさん降っていたそうだ。

されていた。しかし平成元年から三年まで体育祭という名前で開催されていた。昭和五十九年は、今のよう

に春ではなく、九月十三日の秋に行われていた。平成四年から七年までは宮工陸上記録会という名前で場所は宮城野陸上競技場サブトラックで行われ競技もハンドボール投げや走り幅跳びといった競技があった。平成八年からグラウンドが使用可能になり、大運動会に戻った。平成十六年は延期続きで開催が五月十二日になったそうだ。このときからクラスTシャツが作られていた。平成二十三年は大運動会がなく、球技大会に綱引きとリレーがあった。

最終的に調べた結果、昭和から今まで中止になったことがないということが判明した。

なかったのはある意味奇跡だと思う。

(インテリア科二年 高橋桃子)

編集後記

今回、運動会が雨天中止になってしまい、とても残念だった。一年生は、初めての運動会だったにもかかわらず開催されなかったのは非常に残念だったと思う。それ以上に三年生は、最後の運動会だったのに行われなかった。最後まで楽しみたいと思ったはずなのに非常に悔しいだろうと思う。運動会はとても大きな行事なのでなくなるのは非常に大きいと思うので、こういうことがないように



▽今年の運動会は、あいにくの雨で中止になってしまっ

▽今年の運動会が中止になってしまっただが、学校行事は沢山あるので、気持ちを切り替えて頑張っていきたい。

(峻)

ひとりと

▽今年の運動会は雨で中止になってしまった。楽しみにしていたためとても残念だ。来年は晴れることを期待したい。(な)

▽運動会に向けていた皆の熱い思いをぜひ球技大会にぶつけ、盛り上げてほしい。

(神)

▽生徒、先生方も楽しみにしていた運動会が中止になってしまっただが、学校行事は沢山あるので、気持ちを切り替えて頑張っていきたい。

(桃)

▽来年は最後の体育祭なので、雨天中止などにはなっ

てほしい。雨になっ

たとしても調整して欲しいと思った。(麗)

来年度は、行われるよう工夫できると良いと思う。

来年度は、行われるよう工夫できると良いと思う。その後も、日程をずらすのはいいが、予報がわからない日に設定すると、こういうふうになってしまうと感じた。新競技も新たに作れたらより盛り上がり、自分の記憶に残って、良いと思った。毎年競技が違っても面白くなると思った。今年に本当に開催出来なかったのは残念だった。

(インテリア科二年 黒澤 麗奈)